

バーモントカップ第26回全日本少年 フットサル大会栃木県大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟 栃木県フットサル委員会
- 4 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社、モルテン株式会社
- 5 日程 <期日>平成28年7月9日(土)・10日(日)
- 6 会場 さくら市鷲宿体育館(7/9) 宇都宮市明保野体育館(7/9) 宇都宮市清原体育館(7/9)
日光市清滝体育館(7/9) 大田原市県北体育館(7/10)

7 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ①公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。選手は同一地区内のサッカーチーム登録選手のみで構成されていること。また、チームの指導者の中に県少年サッカー連盟関係者(登録チーム役員や地区・県連盟委員など)が1名以上登録されていること。但し、加盟登録チームの役員で必ず1名は、本連盟主催の指導者研修を受講すること。
- ②前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④サッカーチーム登録をしていないチーム(団体)においては「フットサル4種」でチーム登録をすることで大会参加を認める。ただし、必ず地区大会から出場し、その地区に大会運営負担金として50,000円納付すること。
- ⑤帯同審判員は5名以内で、日本サッカー協会公認のフットサル審判員の資格を有するもの。但し、加盟登録チーム内の帯同審判で必ず1名は、本連盟主催の審判研修を受講すること。

(2) サッカーチームの場合

- ①公益財団法人日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。但し、加盟登録チームの役員で必ず1名は、本連盟主催の指導者研修を受講すること。
- ②前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④帯同審判員は5名以内で、日本サッカー協会公認のフットサル審判員の資格を有するもの。但し、加盟登録チーム内の帯同審判で必ず1名は、本連盟主催の審判研修を受講すること。

(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 監督・コーチ・審判(代表者を除く)、選手は、複数チームから大会に出場することはできない。

(5) 移籍選手は、正規の手続きで地区予選第1日目の3週間前までに移籍の承認を受けた者。

8 参加チーム 各地区の予選を勝ち抜いたチーム(計48チーム)

- 北那須地区(7) 塩谷南那須地区(9) 宇河地区(9)
上都賀地区(5) 芳賀地区(5) 下都賀地区(6) 両毛地区(7)

9 大会形式

(1) リーグ戦・決勝戦

- ①1日目: 48チームを8チームずつ6つのブロックに分け、さらに4チームずつ2つのリーグに分けてリーグ戦を行い、各ブロック1位の6チームが準決勝リーグへ進出する。
- ②2日目: 各ブロック1位の6チームを3チームずつの2リーグに分け、準決勝リーグを行い、各リーグの1位同士で決勝戦を行う。

※リーグ戦の順位は次の方法によって決定する。

- ①勝ち点(勝3分1負0) ②当該チームの勝敗 ③得失点差 ④総得点 ⑤抽選

(2) 各地区の優勝チームをシードする。

(3) 同一地区は同じリーグに入らない。

10 競技規則 大会実施年度日本サッカー協会制定のフットサル競技規則による。

11 競技会規定 以下の項目については競技会規定に定める。

(1) ピッチ

- ・大きさ: 原則として、長方形で32m×16m
- ・ペナルティーエリア: ゴールポストから半径5mの1/4円弧とゴールラインに平行な線
- ・センターサークル: 半径2.5m ・ペナルティーマーク: 5m
- ・第2ペナルティーマーク: 8m
- ・守備側競技者のボール等から離れる距離: フリーキック、コーナーキック、キックインの時、相手選手は4m離れる。

(2) 使用球 フットサル3号ボール(公認球: 大会本部で準備)

- (3) 競技者の数 ベンチ入りできる選手：参加申込書に記載の最大20名のうち、メンバー票に記載された10名以内の選手とする。
 競技者の数：5名 交代要員の数：5名 自由に交代できる。
 ピッチ上でプレーできる外国人選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数 代表者1名・監督1名・コーチ2名以内とする。
- (5) 競技者の用具
- ①ユニホーム：
 (ア) 試合当日にユニホーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニホームを有すること。
 (イ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用する。
- ②靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズとする。スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。または靴底が紺色か白のゴム底の体育館用シューズとする。
- ③ピブス：交代要員は競技者と異なる色のピブスを着用しなければならない。
- (6) 試合時間
- ①1日目 ・4チームリーグ：20分間(前・後半10分間)インターバル3分
 ランニングタイムとする。
 ・ブロック代表決定戦：20分間(前・後半10分間)インターバル3分
 ランニングタイムとする。
 同点の場合はPK方式により次戦への進出チームを決める。
- ②2日目 ・準決勝リーグ：16分間(前後半各8分間)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始まで)
 ・決勝戦：20分間(前後半各10分間)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始まで)
 同点の場合はPK方式により勝利チームを決める。
- (7) 懲罰：
 ①反則により警告の累積が2回及び退場した選手は、次の1試合を出場停止とする。
 ②退席処分になった監督・コーチは次の1試合ベンチ入りできない。
- (8) その他：ランニングタイムの試合においては、タイムアウトは採用しない
- 12 参加申込 平成28年6月19日(日)各地区理事まで
 13 参加料 15,000円(プログラム代を含む)
 14 表彰 優勝・準優勝・第3位(2チーム)・敢闘賞(2チーム)の計6チームに表彰状・トロフィー(またはカップ)を授与する。また、1チームにフェアプレー賞を授与する。
 なお、優勝チームは全国大会への出場権を得る。
- 15 監督者会議
 (1) 期 日 平成28年6月26日(日)
 (2) 会 場 監督会議：芳賀町農業者トレーニングセンター
 (3) 日程と内容 ① 受付 9:40~10:00
 ② 会議 10:00~11:00
- ・要項確認 ・ルール確認 ・組み合わせ抽選 ・事務連絡他
- 16 傷害補償
 (1) 大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
 (2) 大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- 17 その他
 (1) 参加申込書の作成の留意事項。
 ① 参加選手の氏名、登録番号、所属チームを正しく記入する。
 ② ユニホームは参加申込書に記入したものを使用する。参加申込書送付後は変更を認めない。
 ③ 監督・コーチ・審判や選手に未記入や誤記が判明した場合は、大会事務局に連絡する。
- (2) 大会当日、監督証または仮監督証、選手証を必ず持参すること。紙ベースとする。
- (3) 以下に該当するチームは不戦敗(0-7の没収試合)とする。
 ・色の異なる正副2着のユニホームを用意できない場合
 ・試合開始時刻に10分以上遅れた場合
 ・当日の監督会議に監督が無断で遅刻・欠席した場合
- (4) 大会当日第1試合開始40分前に、会場で監督打ち合わせを行う。
- (5) 会場内施設の物損事故があった場合は、関係チームのスポーツ安全保険で修理する。
- (6) D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。但し、代表者はこの限りではない。(D級ライセンス取得者は、D級コーチリフレッシュ研修会を受講していること)
- (7) その他、「連盟規律委員会規定」を遵守すること。

大会事務局	栃木県少年サッカー連盟フットサル委員会
連絡先	委員長 柳原 守
	〒321-0974 宇都宮市竹林町161-8
	電話・FAX 028-643-7560
	携 帯 090-4924-4828